

増え始めた定期借家

値上げ交渉に有利？

首都圏・定期借家の掲載物件シェア
(リアルホムで掲載物件を基に本誌作成)

地域	2022年	2023年	2024年
東京都	約45%	約55%	約65%
関東圏	約40%	約50%	約60%
近畿圏	約35%	約45%	約55%
その他	約30%	約40%	約50%

本来の趣旨外れる懸念

入居者メリタ

未来を共創する。
Chuo Nittochi
中央日本不動産グループ

日本人文化論

迫られる意識改革

(1面からの続き)

日本文化論とは、日本文化の特質や価値を論じるものである。しかし、近年では日本文化の衰退や消失が懸念され、意識改革が迫られている。この意識改革とは、日本文化の本来の価値を再認識し、その魅力を世界に発信することである。日本文化は、長い歴史の中で培われてきた独自の文化であり、その価値は世界に通用する。しかし、現代社会では、グローバル化が進み、文化の多様性が求められる。日本文化は、その多様性を活かして、世界に貢献するべきである。意識改革を通じて、日本文化の魅力を再認識し、その価値を世界に発信することが、日本文化の未来を担う重要な課題である。